



災害時心のケア研修会

災害に携わる者の必要最小限の知識・技術として、「心理的応急処置（PFA：Psychological First Aid）」のエッセンスを学ぶオンラインセミナーです。具体的な対応事例をあわせてご紹介します。

2022年
6月18日(土)
9:30～11:00

参加費無料

先着

zoom

300名
(予定)

心理的応急処置（PFA）とは

災害の現場で被災者を支援する私たちの多くは、心理ケアの専門家ではありませんし、目の前の問題を解決するために、私たち自身も余裕がありません。そのような被災地では、つい被災者の「心の問題」を後回しにしがちです。しかし、傷に絆創膏を貼ってあげるような、応急処置は専門家でなくとも出来るはずです。

ましてや、私たち支援者自身が、不用意に被災者の心に傷をつけるような事があってはなりません。

PFAは世界保健機構（WHO）等の世界中の多くの団体が支持しています。

※本研修会は「WHO版PFA一日研修会」修了証の発行はありません。



申込用QRコード
【申込期限】
6/14(火)正午まで



左記QRコードまたは当センターHPからお申し込み下さい。申込が完了すると、受付完了メールが届きます。確実にメールを受信できるよう、アドレスを正しくご入力ください。定員に達した場合は募集を終了します。



新潟大学医学部
災害医療教育センター

お問い合わせ先:

新潟大学医学部災害医療教育センター 内山

☎025-227-2033 ✉disaster@med.niigata-u.ac.jp

<https://www.med.niigata-u.ac.jp/disaster/>

共催



災害・復興科学研究所
Research Institute for Natural Hazards & Disaster Recovery

グループワークで学ぶ 子どものための心理的応急処置(紹介版)

Psychological First Aid for Children (PFA for Children)

災害や緊急時に子どもと子どもをケアする大人のこころをサポートするための、こころの
応急手当を学ぶオンラインセミナーです。本セミナーでは、Zoomミーティングの機能
を活用して、**グループワーク**を実施します。

※本セミナーは、WHO版PFA（一日研修・3時間コース・当センターのWEBセミナー
「災害時心のケア研修会」等）を事前に受講された方の参加を推奨いたします。

2022年
6月25日(土)
9:00~12:00

参加費無料

定員

zoom

40名
(予定)



子どものための心理的応急処置とは

災害や緊急時などの危機的な出来事に直面した子どもたちは、普段と異なる反応や行動を示すことがあります。子どものためのPFAは、そのような子どもたちのこころを傷つけずに対応するための方法です。心理や精神保健の専門家でなくても、誰もが使える「準備・見る・聞く・つなぐ」の行動原則を基本とした、子どものこころの応急手当です。

プログラム(グループワーク含む)

1. 子どものための心理的応急処置とは
2. 危機的状況下で子どもが示す反応や行動
3. 心理的応急処置の行動原則
4. ストレスを抱えた子どもとのコミュニケーションの取り方

講師

久保 千晶先生(東横恵愛病院/さくら心理相談室)
セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン

申込用QRコード
【申込期限】
6/14(火)正午まで



左記QRコードまたは当センターHPからお申し込み下さい。
申込が完了すると、受付完了メールが届きます。確実にメールを受信できるよう、アドレスを正しくご入力ください。

受講可否は締め切り後に別途ご連絡いたします。定員を超えた場合は選考いたしますので、ご了承ください。



新潟大学医学部
災害医療教育センター

お問い合わせ先
新潟大学医学部災害医療教育センター 内山
☎025-227-2033 ✉disaster@med.niigata-u.ac.jp

<https://www.med.niigata-u.ac.jp/disaster/>

共催



災害・復興科学研究所
Research Institute for Natural Hazards & Disaster Recovery

第18回 BHELP 標準コース web コース

(主催：新潟大学医学部災害医療教育センター)

BHELP (Basic Health Emergency Life Support for Public) 標準コースとは、「地域保健・福祉関連業務に従事する者が、助かった生命を守るために災害対応の標準化を理解し、多職種との共働による災害対応能力の向上に資すること」を目的としたコースです。

【コース概要】 軸は CSCAHHH

Healthcare Triage (ヘルスケア・トリアージ)

Helping Hand (手を差し伸べる)

Handover (つなぐ)

1) 講義

- ・災害医療体制の概要と医療対応原則について
- ・避難所、福祉避難所の概要、体制構築および運営上の留意点について
- ・避難所の環境改善に必要な情報収集のためのアセスメントシートの活用について
- ・避難所生活により生じやすい健康問題と、その予防法について
- ・被災地域内外の支援者との連携協力について

2) 演習

講義で学習した内容を活用して、トリアージ、保健福祉的視点によるトリアージ、CSCA を意識した対応、アセスメントシートを活用した避難所の評価についての演習

開催日時：令和4年9月10日(土) 9:00~16:30

開催方法：Zoom オンラインセミナー(ミーティング)

講師：日本災害医学会 BHELP 運営委員会

募集人数：24名(募集〆切時に定員を超過していた場合には選考いたします。予めご了承ください。)

受講料：2,000円(採否のご連絡時に振込先をご案内いたします。入金確認後、受講確定となります。)

募集〆切：令和4年8月10日(水) 23:59まで

採否連絡：令和4年8月12日(金) 18:00までに、応募者全員に連絡します。

その他：期日までにお振込みが確認できない場合やキャンセルがあった場合には、不採用の方に改めて採用のご連絡をする場合がございます。

応募方法：D-PORT あるいは JADM メンバースサイト

https://member.jadm.or.jp/event_list/course_p/?did=001579

※メンバースサイトで「新規会員登録」し、「参加申し込み」を押下し、受付の連絡があることをご確認ください。

※新潟大学医学部災害医療教育センターのホームページ「イベント・研修会」のページからもメンバースサイトにアクセス可能です。

【問い合わせ先】新潟大学医学部災害医療教育センター 内山
TEL: 025-227-2033 MAIL: disaster@med.niigata-u.ac.jp

共催